



令和5年度



学校だより 11月号

自分大好き みんな大好きひとみかがやく西が岡の子

横浜市立西が岡小学校 泉区西が岡 3-12-11 TEL 814-3603

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishigaoka/>



深める秋

副校長 宮台 純子

学校の金木犀が黄色いかわいい花をつけ、甘い香りで秋の訪れを教えてくださいました。朝晩の冷え込みで周りの木々も色づき始め、一気に秋の深まりも感じられる今日この頃です。

10月6日の前期終業式の後に、前日の合唱祭で賞をとった領家中学校の3年4組のみなさんが、素敵な歌を披露してくれました。子どもたちは、じーっと聞き入っている様子で、最後は大きな拍手で感動を伝えていました。また10月12日は、第2回学校運営協議会が図書室で行われました。学校運営協議会は、地域の方々、保護者、PTA、団体等の幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互にパートナーとして連携、協同して様々な活動を行っています。西が岡サポーターズ、中川連合町内会、各自治会・町内会、主任児童委員、学校・地域コーディネーター、中学校、PTAの代表の方に委員をお願いしています。校内では「学校運営協議会」の名札を付けていただいています。12日は、学習や生活の様子について学校よりご報告して委員の方々からご意見を伺いました。今後も、領家中学校や地域の方々とのつながりを深めていきたいと思ひます。

さて、学校運営協議会の中でも話題となりましたが、GIGAスクール構想のもと、1人1台端末が配付されました。机の上にタブレット端末がある景色は自分が担任をしていた頃とは大きく違っていました。今では当たり前のこととなり、本校でも様々な場面で使用しています。先日の2年生の教室では、国語の時間に教科書本文と子どもたちの意見が書き込まれた画面をタブレットで共有しながら授業をしていました。子どもたちは画面をスクロールしながら友達の意見を読んで考えていました。また3年生の教室では、デジタルドリルで漢字練習をしていました。指で画面に漢字を書き、すぐに自分で確かめながら学習を進めていました。書き順や形が正確に書けると花丸がもらえます。子どもたちは抵抗なくデジタルドリルを使って練習している様子でした。また後期からは、「端末持ち帰り試行校」の指定を受け、タブレット端末持ち帰りを開始しました。デジタルドリルは宿題としてご家庭でも使うことがあると思ひますので、デジタルドリルや学校での学習の履歴など、ご家庭でもご覧になってみてください。タブレット端末を使うにあたっての約束を守って使えるように、ご協力をお願いいたします。

横浜市は端末活用を通して、自分の学びを調整し、粘り強く取り組むことを自覚できる子ども、情報を主体的かつ適切に取り扱い責任ある行動をとれる子どもの育成を目指しています。一人ひとりの学びを保証するとともに、友だちの意見から自分の考えを深めていくことができるようなICTの活用ができるように、引き続き全職員で推進してまいりたいと思ひます。

明日は第29回運動会です。子どもたちが生き生き活躍する姿を応援していただけると幸いです。